

評価表のまとめと改善目標

1. 工夫している点

新しい施設になり冷暖房をはじめとして部屋の効果的な活用などにより、課題に取り組みやすい環境が整備された。子どもたちの衛生面にも気を配り室内をはじめ送迎車やおもちゃまで点検・清掃・消毒を毎日行っている。保護者に対しても面談時のみでなく、送迎時や電話等で話をする機会を多く持つように努め、毎月おたよりの発行を含め情報共有に努めている。

2. 改善目標

施設側で行っている非常時対応や防災訓練の内容が保護者に十分伝わっていない。また、避難訓練は施設内で完結しており有事の際に保護者への引き渡しなど連携に不安がある。

また、保育園や幼稚園、こども園のような同年代の子供同士の交流は並行通園などによるところが大半であり、今後は施設側としても取り組みを検討していきたい。

家庭支援プログラムに関しては、始まったばかりで認識不十分と思われるため今後周知を図り、活動へ移行する。

以上のことから最優先事項として次の項目を改善目標とする。

**《非常時における保護者との連携を
疎漏無く行える体制を築く》**